

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市門司区浜町 2 - 8

団体名 株式会社廣瀬産業海事工業所

代表者 代表取締役 勝 雅直

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	かぶしがいいしやひろせさんぎようかいじこうぎようしょ	
団体名	株式会社廣瀬産業海事工業所	
(ふりがな)	かつ ただなお	
代表者氏名	勝 雅直	
所在地	市内事業所	北九州市門司区 浜町 2 - 8
	主たる事業所	同上
事業概要	海洋土木工事 港湾土木工事 石油会社海洋設備保守点検 海底管敷設 浮魚礁設置 航路標識設置 潜水工事 杭打ち工事	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	建設業	
従業員数（企業のみ）	21～50人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.hirosekaiji.co.jp/	

連絡先

担当部署	経理部
担当者	岩村 忠志
電話番号	093-321-1561
メールアドレス	t.iwamura@hirosekaiji.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込をWebにて行ってください

SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）

企業名 株式会社廣瀬産業海事工業所

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な 取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のある 「北九州市基本計画」 の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					日々の節電など組織全体での取り組み クールビズ・ウォームビズの推進	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	⑪
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R（リデュース、リユース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					簡易包装、レジ袋の削減を実施 廃プラスチックの削減・リサイクルの徹底 紙、段ボール、缶・瓶・ペットボトル、プラスチック等の3Rを徹底	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール14	⑪
3	事業に伴う調達（原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等）について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					市内事業者を優先して調達	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	①
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					製品の耐用年数長期化	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール12	⑪
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					北九州市と所属協会を通じて災害時応急対策業務を行う協定締結	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	⑪
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					適法な36協定を締結し、労働基準監督署へ届出 従業員に対して、経営方針・就業規則を周知徹底	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール3	⑩
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備や人権教育等に取り組み、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					女性の管理職割合を目標設定	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール5	④
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					パワハラ防止法など、ハラスメントに関する法令を遵守 ハラスメント防止規定を整備し、社内に周知 ハラスメントに対する相談窓口を設置	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	⑪
9	疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					健康増進に向けたイベントや自治体が主催する制度への参画 社内において禁煙・分煙を実施	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	⑩
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					資格手当や資格取得奨励金を給付し、従業員の取組意欲を向上 社内外の研修受講を奨励	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	②
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止、個人情報 の適切な管理、飲酒運転の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録					ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	⑬
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV（※）などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					従業員向けにSDGs研修を実施 SDGsを推進する社内体制の構築	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール12	⑮

※CSV（Creating Shared Value：共通価値の創造）
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス（経済的な価値）を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 7年 3月 18日

団体名 株式会社廣瀬産業海事工業所

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社は、海洋を職域とする海洋土木に関わっております。安心安全な海を目標に、子供たち、未来の為に地域社会へ貢献していくために、2030年SDGs達成年に『海の豊かさを守ろう』をめざして、弊社が、継続して実行できる事を考え、社員一丸となってSDGsの取組みを推進していきます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を 目指す分野 に「○」		SDGs 達成に向けた 重点的な取組	指標（KPI）・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で 設定してください。		最も関連性のある重 点戦略との関係		最も関連性のある 「北九州市基本計画」との関係	
経済		海岸・海洋でのごみ回収活動に参加	指標 (KPI)	回収活動の継続	稼げる まち		指標	
社会			目標値		彩りあ るまち	○	⑫ 地域活動に参加したことがある市民の割合	
環境	○		2030年 (その他の場合) ()年	2030年 毎年	安らぐま ち		具体的な取組	
経済			指標 (KPI)	女性管理職人数	稼げる まち	○	指標	
社会	○	女性管理職の比率を上げる	目標値		彩りあ るまち		③ 市民雇用者1人当たりの市民雇用者報酬	
環境			2030年 (その他の場合) ()年	管理職2名	安らぐま ち		具体的な取組	
経済	○		指標 (KPI)	研修参加人数	稼げる まち	○	指標	
社会		従業員向けのSDGs研修を実施	目標値		彩りあ るまち		⑪ 社会課題を意識し、日常生活の中で解決に向 けた行動に取り組む市民の割合	
環境			2030年 (その他の場合) ()年	社員全員	安らぐま ち		具体的な取組	

記載について

- ・「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
（1つの取組で3つの分野を達成しても、複数の取組で3つの分野を達成しても構いません）
- ・指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて

団 体 名：株式会社廣瀬産業海事工業所

SDGsの達成や地域課題の解決に、パートナーシップを通じて取り組むために、自らの組織が提供できる価値や必要としているものについて記入してください。

◆1)自らの組織が提供できる価値(商品・サービス・ノウハウ)

誰の (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	どんな課題に対して どんなSDGsゴールに対して	何を使って	何が出来るか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
企業・自治体・教育機関・NPO法人等団体・市民	安全・安心なまちづくり	車両での市内移動や事務所前の清掃	ながら見守り活動や声掛け	子どもの安全確保
				高齢者の安全確保
				防犯意識向上

◆2)自らの組織が必要としているもの(商品・サービス・ノウハウ・連携先)

解消したい地域課題・達成したいSDGs目標	自分たちの組織に不足している要素 (人材・製品・サービス・ノウハウ・技術・連携先・資金)	どのような利害関係者と (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	課題を解決するために何をしたいか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
多様な人材（外国人）が働くことができる環境の整備	ノウハウ・連携先	企業・自治体・教育機関・団体・市民など	情報収集や地域活動への参画	外国人採用
				多様性の受容
				多文化理解

記載について

- ・1)および2)の各項目について具体的な内容を記載して下さい。